

(一般屋内用)

※上記()内は加工品番です。

(以降、加工品番の記載を省略します。)

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

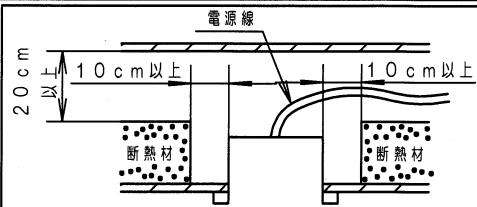
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

! 警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しない。
感電・火災の原因となります。

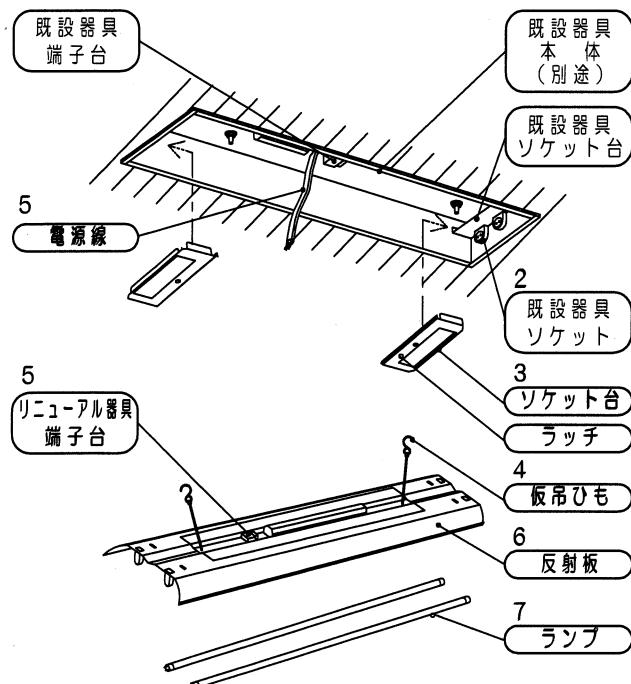


! 注意

- 右記器具との組合せ以外では使用しないでください。感電、火災、落下の原因となります。
- 右記のソケット台取付位置以外では使用しないでください。落下の原因となります。
- 既設のソケット台を使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35°C以外では、使用しないでください。ちらつきや短寿命の原因となります。

既設器具品番	ソケット台取付位置	
	下段	上段
F A 4 2 6 3 0 K	○	○
F A 4 2 6 3 0 J	○	○
F A 4 2 6 3 0	○	✗ 使用不可

各部のなまえと取付けかた



1 取付前の確認

- 必ず電源を切ってから行なってください。
- 既設器具の反射板を取り除き、器具質量(11.2kg:既設器具F A 4 2 6 3 0 Kに取付けの場合)に十分耐える様、ボルト取付部の強度を確保する。

不備があると器具落下の原因となります。

- 既設器具の端子台から電源線をはずし、長さを確認する。

2 ソケットを取除く

- 既設器具のソケット線を切断し、既設器具ソケット台ごと取除く。



3 ソケット台の取付

- リニューアル器具のソケット台を既設器具本体に取付ける。
(ソケット台は下段もしくは上段に取付可能となっています。)

取付が不完全の場合、反射板落下の原因となります。

4 仮吊ひもの取付

- 仮吊ひもをソケット台に確実に取付ける。

取付が不完全の場合、反射板落下の原因となります。

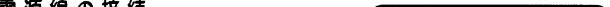
5 電源線の接続

- 電源線をリニューアル器具側の端子台に確実に差し込む。
- D種(第3種)接地工事が必要。
- 端子台の容量は、20Aです。

接続が不完全な場合や容量オーバーの場合は、火災の原因となります。

- 既設器具端子台からの送り配線は、しないでください。

感電・火災の原因となります。



6 反射板の取付

- ラッチにて反射板を確実に取付ける。



ラッチを90°回転させ反射板を確実に固定する。

7 ランプを確実に取付ける

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- ※ 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意(必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。)

- 器具の清掃について ····· 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
 - シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。
 - 変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について ····· 反射板表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
(パナソニック製蛍光ランプをご使用ください)

交換部品 蛍光ランプ FHF32EX FLR40S(Φ36) FL40S(SSΦ37)

プラスユニットの取付

- プラスユニットは別途ご購入ください。
注) 既設器具がFA42630の場合、ソケット台取付位置上段で使用するプラスユニットは使用できません。
- プラスユニットの取付方法は、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

商品名 プラスユニット	ソケット台取付位置	
	下 段	上 段
	<ul style="list-style-type: none">マルチコンフォート15反射板・ルーバ付マルチコンフォート15反射板・ルーバ付 (アルブライト補助反射板付)	<ul style="list-style-type: none">高効率OAコンフォート(アルミルーバ)スペースコンフォートOAコンフォート(プラスチックルーバ/アルミルーバ)S型プリズムパネルアルミルーバガード乳白パネル(フラット型/バット型)